【事前課題１】サービス（支援）提供事業所としての自己検証（振り返りシート）

|  |  |
| --- | --- |
| 市　　町　　村　　名 |  |
| サービス（支援）の種類 |  |
| 事業所名 |  |
| 受講番号 |  |
| 氏名 |  |

以下の事項について、**所属する事業所（法人）**としての取り組みを振り返り、記載してください。

|  |
| --- |
| １．チームワーク向上の為に行っている取り組みの内容 |
| ・  ・  ・ |
| ２．職員育成の為に行っている取り組みの内容 |
| ・  ・  ・ |
| ３．人材確保の為に行っている取り組みの内容 |
| ・  ・  ・ |
| ４．職員の働き方の改善の為に行っている取り組みの内容 |
| ・  ・  ・ |
| ５．地域貢献の為に行っている取り組みの内容 |
| ・  ・  ・ |

【事前課題２】サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者

振り返りシート（自己検証用）

以下の事項について、現時点から一年程度を振り返り、記載してください。

※このシートは、サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者(以下、サビ児管)に求められている役割について、自らが現時点でどのように遂行しているかを振り返り、どのようにすればさらに質の高い取り組みができるかを確認するためのものです。審査をするものではなく、自己を振り返るものですので、ありのままに自分の考えや認識を記入してください。なお。０～５の各段階は、絶対評価の「点数」ではなく、あくまでも自己検証用の段階（目安）ですので、考えすぎずに直感的につけてください。

１．個別支援計画の作成について

（１）個別支援計画の作成について

1. あなたは担当した利用児・者の個別支援計画を作成する際、自己決定や意思決定支援に配慮した計画作成ができていますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

1. 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか。

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

1. 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

（２）モニタリング（個別支援計画の評価・見直し）について

① サビ児管は計画を作成すると同時に、利用児・者や環境の変化に対応するなど、その計画の見直しを行い、さらに質の高いサービス(支援)提供に反映させる業務も重要です。個別支援計画のモニタリングを法令に定められた期間で定期的に行っていますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　 　0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか。

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時

は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

（３）利用者への説明と同意、書面計画書の交付について

① 個別支援計画を作成した時やモニタリング時などに、利用児・者に書面で計画書を交付し、丁寧に本人にわかりやすく説明を行うなどして理解を得ていますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　　 0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか。

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

２．記録について

① 他者への説明責任を果たすためや事故等の未然防止のため、日々の記録はとても重要と言われています。日常的な支援の記録や家族との連絡など、業務日誌や個人台帳等の記録を整備し保存していますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　 0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

３．会議について

① 職員間の連携や事業所全体での検討が必要な事項については、会議の活用が必要となります。定期的に職員会議やサービス(支援)向上や改善のための会議が行われていますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　　 0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

４．他の従業者に対する技術指導及び助言について

（１）日常業務での助言・指導について

① 人材育成の視点を常に持ち、必要な従業者に対し、助言・指導やバックアップ(心理的サポート等)を適時行っていますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　　 0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

（２）上記の業務を組織として行える体制整備について

① 日常業務での助言・指導やバックアップなどの人材育成の取り組みを、自身(サビ児管)だけでなく、組織全体で取り組む体制を作り、行っていますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　　 0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

５．苦情解決について

① 利用児・者やその家族から要望や苦情が出ることはマイナスな事柄と限定的に判断せず、サービス(支援)の向上のためのきっかけや気づきをいただけたと前向きな姿勢で受け止めることが大切です。日頃より出された要望や苦情に耳を傾け、適切な処理や対応ができていますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　 　0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

６．虐待防止について

① 日頃から職員の業務や職場での様子に注意深く目を向け、いわゆる不適切な言動などに注意し、虐待の防止や不適切な支援の芽を早期に摘むような行動ができていますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　　 0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時

は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

７．機密の保持について

① 利用児・者から得た情報は、支援に有効に活用されるために収集されるものです。利用者(児童期は保護者)の許可なき第三者への提供や外部への漏洩がない対応や体制作りが必要となります。個人情報管理についてルールが作られ、職員全員が認識し、適正な扱いが行われていますか？　０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　　 0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような取り組みをおこなっていますか。

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時

は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

【事前課題３】サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者

振り返りシート（連携用）

以下の事項について、現時点から一年程度を振り返り、記載してください。

※この振り返りシートは、サビ児管としての業務を振り返り、できている点について現状を維持し、さらに伸ばしたり、現状よりも質の高い連携を行うためにはどのようにすればよいかの気づきを得るために行うものです。審査をするものではなく、自己を振り返るものですので、ありのままに自分の考えや認識を記入してください。なお。０～５の各段階は、絶対評価の「点数」ではなく、あくまでも自己検証用の段階（目安）ですので、考えすぎずに直感的につけてください。

１．自立支援協議会への理解について（参加をしてない場合などは調べてご記入ください）

①あなたの地域の自立支援協議会にはどのような部会（組織体制）がありますか。

②地域の自立支援協議会ではどのような検討・取組をされていますか。

２．(自立支援)協議会への参加について

① （自立支援）協議会へ出席している方は下のチェック欄に✔を入れてください。（事業所のどなたかが出席されている場合を含みます。）

　参加している　　　　　　　　参加したことがある　　　　　　　参加したことがない　

② 各自治体(や圏域等)に設置されている(自立支援)協議会が活用され、自身も主体的に参加する事で地域において効果的な役割を果たすことができていますか。０～５であらわすとしたとき、最も現在の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　 　0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

③ 上記の点数（０～５）を付けた理由(根拠)としてどのような事が考えられますか。

|  |
| --- |
| ・  ・  ・ |

1. 協議会を通じて課題の解決や他機関、他事業所等と連携が図れた例を経験していますか？ある場合 は概要を簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

1. 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時

は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |

３．関係機関（企業・学校・医療・行政等）や相談支援専門員との連携

① 利用児・者の生活はひとつの福祉サービスだけで成り立っているわけではありません。そのため、サビ児管は必要に応じ、関係機関や相談支援専門員との連携が重要な業務となります。あなたは日頃、関係機関や相談支援専門員との連携を意識した業務を行っていますか？ ０～５であらわすとしたとき、最も自分の状況に近い数字に○をつけてください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ←できていない |  | できている→ |

　　　　 　0　　　　　　１　　　　　　2　　　　　　3　　　　　　4　　　　　　5

|  |
| --- |
|  |

② 上記の点数（０～５）を付けた理由として関係機関や相談支援専門員とどのような連携を図っていますか。

|  |
| --- |
| ・  ・  ・  ・ |

③ 関係機関や相談支援専門員との連携が効果的であった実践例があれば概要を簡潔に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

④ 今後(研修後)、より５に近づけるためにどのように取り組みますか？ (演習時に使用。事前課題時

は空欄のままとする。)

|  |
| --- |
|  |